

跡見記あり六十年以前大破その後再建なり
持原記より少東の方より十年以前あるを
ありーとを今そねふ仁王石といふあり
三代実徳曰貞觀六年二月廿七日出羽國
正六位堀河神高泉神並從五位下と云々
堀河神ハ吹浦村の古記に云二王子とあり
六七十年以前といふ泉系とて諸人群集
をーとを古人の旧記に舊尾山勝福寺の泚
とありけし山汲収をくれりより云泉神也
汲収をくれりりや神驗一人あり今ハ石

一生石山

勅と稱して神号をいそに神忠の人出て再
建の時ありて山廻依福の差なりー
山々之勝地なり堂一字あり觀音といふこ
月廿一日祭礼ありて神亦あり觀音ーハ
山當の事なり別當を延命寺といふ
案より山ハ播磨生石山を換へるを
り神社考曰播磨國麻兒と姫路との間れ山
中に靜庵といふあり里人生石子と稱す大
己貴命少彦名命を多しなり山相記曰